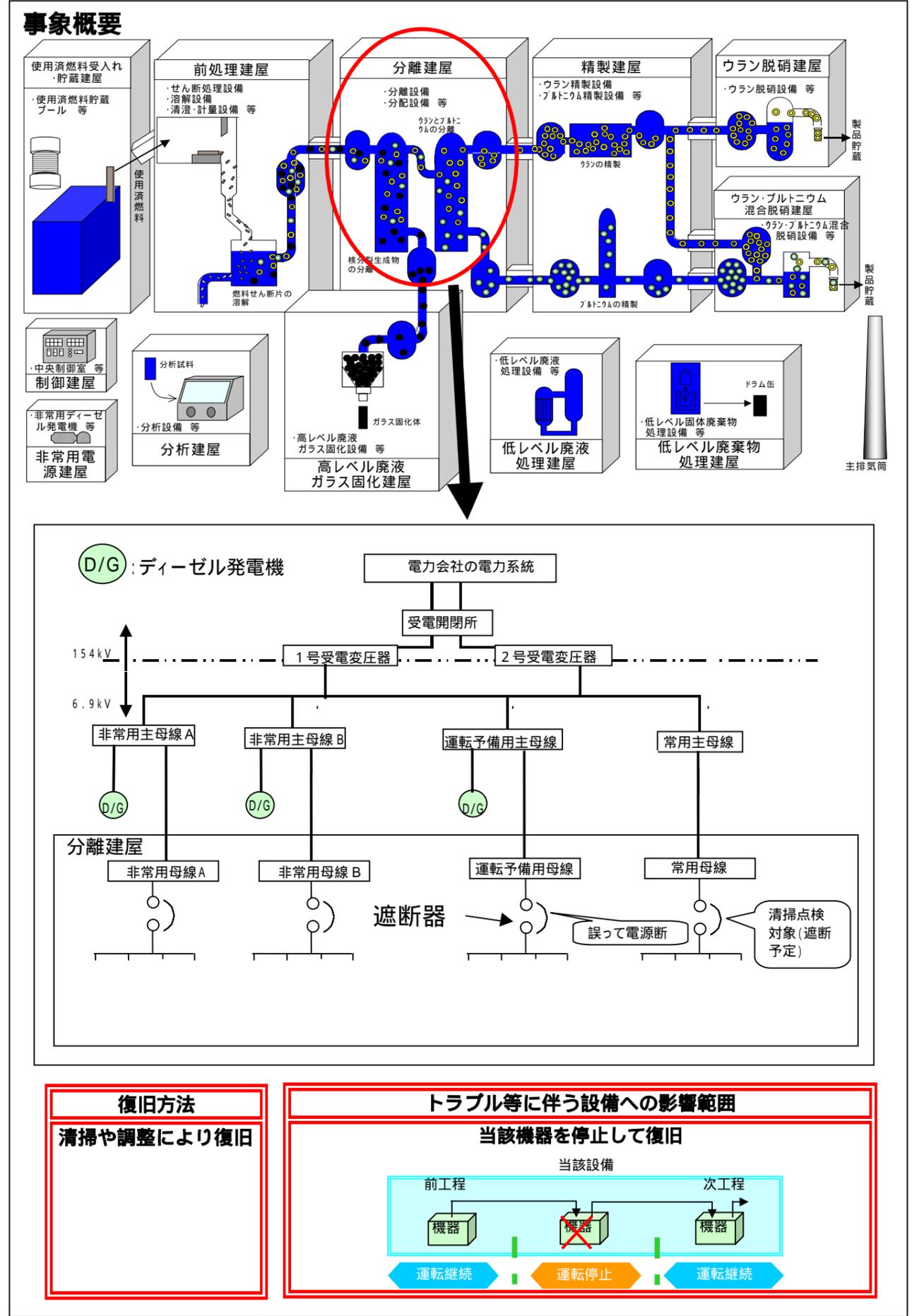


# 再処理工場で発生が予想されるトラブル等とその対応 (No.5 - 06)

件名	電源遮断ミスによる運転予備用の換気設備の停止												
事象の概要	<p>(1) 発生場所: 機器 分離建屋: 常用母線電源盤</p> <p>(2) 設備の概要 分離建屋の機器や電気設備の保守等の準備作業として電源や電気信号を隔離するための専用の電源盤。</p> <p>(3) 発生の状況 分離建屋の電気設備清掃点検準備作業中</p> <p>(4) 概要 分離建屋の常用母線電源盤の電気設備清掃点検のため、常用電源盤内の常用母線の遮断器を電源断にしようとしたところ、誤って運転予備用電源盤の母線の遮断器を電源断にしたことにより、運転予備用母線の負荷側の運転中の換気設備が停止。停止した換気設備の再起動時に軸受ベアリングから異音が発生し、調整を実施。</p> <p>(5) 原因 清掃点検対象の電源盤を間違える作業ミスと換気設備軸受ベアリングの磨耗。</p>												
事象による影響	<p>(1) 工場外への影響 <b>工場外への影響は生じない。</b> 運転予備用母線の電源の遮断により、当該母線から受電している換気設備が停止するが、点検対象外の非常用母線から受電している運転中の換気設備により負圧は維持される。また、放射性物質を内包する塔槽類の換気設備については、放射性物質を除去するフィルタ等を有する塔槽類廃ガス処理設備が点検対象外の非常用母線からの受電により稼動し続けており、負圧を維持するため、放射性物質の放出等の工場外への影響は生じない。</p> <p>(2) 安全性への影響 <b>安全上の問題は生じない。</b> 常用電源設備の清掃点検は、当該施設の工程運転を停止した状態で実施すること、点検対象外の非常用母線から受電している換気設備により負圧を維持できることから、安全上の問題は生じない。なお、誤って遮断した電源については、電源を再投入することで、速やかに電源供給を再開することができる。</p> <p>(3) 作業員への影響 <b>作業員への影響は生じない。</b> 母線の遮断操作は遮断機の入り切りであり、感電等の災害になることはない。</p> <p>(4) 他工程への影響 <b>他工程への影響は生じない。</b> 分離建屋の電気設備清掃点検は施設の運転を停止させた状態で行うため、他工程への影響は生じない。</p>												
対応の概要	<p>(1) 運転予備用母線の電源の遮断により、当該母線から受電中の換気設備が停止したことを確認する。</p> <p>(2) 誤って電源断した運転予備用母線を定められた操作手順にしたがって電源を復旧させる。</p> <p>(3) 異音の発生した換気設備の調整を行い、運転を再開する。</p>												
公表区分 <sup>*1</sup>	毎月集約して月1回公表(ホームページへ掲載)												
情報区分 <sup>*1</sup>	<table border="1"> <tr> <th colspan="3">トラブル情報</th> <th colspan="3">運転情報</th> </tr> <tr> <td>A情報</td> <td>B情報</td> <td>C情報</td> <td>ごく軽度な機器故障</td> <td>清掃・調整等で復旧可能な機器停止等</td> <td>不適合等</td> </tr> </table>	トラブル情報			運転情報			A情報	B情報	C情報	ごく軽度な機器故障	清掃・調整等で復旧可能な機器停止等	不適合等
トラブル情報			運転情報										
A情報	B情報	C情報	ごく軽度な機器故障	清掃・調整等で復旧可能な機器停止等	不適合等								



\*1 'A 情報': 安全協定報告事象等、または、それに準ずる事象、'B 情報': 事象の進展または状況の変化によっては、安全協定報告対象になるおそれのある事象等、'C 情報': A、B 情報に該当しない軽度な不具合、汚染等、特に連絡を要する事象